

小学校教員養成特別コースのご案内

 兵庫教育大学教職大学院



ひょうちゃん
兵庫教育大学マスコットキャラクター

いざ小学校教員へ！



私たちといっしょに、夢を実現しませんか!!

■ゆきとどいた研究指導

本コースには12名の専門を異にする専任教員がありますが、そのうち半数は小・中学校での教員経験をもっており、実践にねざした指導が可能です。各学年に複数の担任を配置するとともに、少人数ゼミをとおしてきめ細かな指導をおこなっています。

松下健二（体育）

原田智仁（社会）

初田 隆（図工、特別活動）

關 浩和（社会、生活）

吉川芳則（国語、学級経営）

勝見健史（総合的学習、国語）

鈴木正敏（幼児教育、英語）

大西 久（絵画）

別惣淳二（教育実習、算数）

加藤久恵（算数）

前芝武史（彫刻）

坂口隆康（理科、情報）

■即戦力を育てる多様な授業

小学校の教員免許取得に必要な学部科目以外に、即戦力としての教員養成をめざして、多様な大学院固有の授業科目を設けています。

- 共通基礎科目（教育課程、学習指導・評価、生徒指導、学級経営、特別支援etc）
- 専 門 科 目（学級づくり、授業づくり、個に応じた指導、教育実践研究etc）
- 実 習 科 目（基本実習、発展実習、リフレクションセミナー、インターンシップ）

■大学と現場が一体となった実地研究

小学校の教員免許取得に必要な教育実習をふまえ、2年次の後期からは兵庫県内の公立小学校で教職大学院としての3か月間の長期実習を経験します。そこでは大学の教員と小学校の教員（メンター）が一体となって学生の実習を指導するだけでなく、学生も各自の研究課題にとりくみます。

■快適な研究・学習環境

本コースの学生のための専用控室を学年ごとに配置するとともに、教職大学院の学生の共用研究室も設置しています。学生控室は冷暖房完備であるだけでなく、インターネット環境も整備されています。また、教職大学院と現場との連携をはかる教育実践コラボレーションセンターには、現場経験をもつ6名の実務家教員が常駐し、ゼミの指導教員とペアになって実践的な指導をしています。また、そこには教科書や指導書、各種教育雑誌や現場の最新情報等が整備され、自由に手にとって見ることができます。

■充実した教員就職支援

本学には大学全体の就職支援室があり、専門のスタッフが各種教採情報を提供する他、模試・面接・討論等の指導をしています。また、これとは別に教職大学院の学生のための教員就職支援室も設置されており、専任スタッフが学生の相談にのってくれます。さらに、授業の空き時間を利用して、教育実践コラボレーションセンターの教員が学年ごとに特別のセミナーを開講し、小学校教員に不可欠な資質や技能の指導とともに、教員採用試験に合格するための具体的な指導もおこなっています。

学生の声



レイモンド恵子さん
(2年生)



田中幸平さん
(2年生)



中島真美さん
(3年生)



高橋佑一郎さん
(3年生)

学生は全国の大学の出身者と社会人からなり、専攻分野もさまざまですが、それぞれが歩んできた道が生かされるコースとなっています。

○回り道が大きな糧に

教師への道をまっすぐ走っていける喜びと同じ志をもった仲間と学べる幸せを感じながら学校生活を送っています。ここにたどり着くまでの回り道が、大きな力となり私の背中を押してくれます。子育てとの両立は決して楽ではありませんが、得られるものは無限大です。人と比べて何か足りないと思い悩んでいた当初の私も、自分にあるものをどう活かすか考えられるように成長しました。**前例がないなら私が作る、それくらいの強い気持ちで常に新しいことに挑戦していきたいと思います。**

○サラリーマンからの再チャレンジ

「やっぱり小学校の先生になりたい！」一度断念した夢に再びチャレンジできたのは、妻と家族の応援があったからです。8年間のサラリーマン生活にピリオドを打ち、本コースでゼロからのスタートとなりました。本コースの仲間は「小学校教員になるんだ！」という明確な目標に向かって進んでおり、歳の差など関係なく、ともに学び成長できる人たちばかりです。私の再チャレンジの日々は充実しています。

○長期間の実習から得たもの

本コースでは、約3か月にわたる長期実習を通して、実践的に小学校の教員の仕事について学ぶことができます。**私は、この実習で教科の授業づくりや児童に対する具体的な支援のあり方について学びました。**実際にやってみないとわからないことが多く、自分自身の課題も見えてきた実習でした。この実習をもとにして、さらに教員としての知識や技能を深めていきたいと考えています。

○自信をもって跳ぶために

「ここがロードスだ。さあ、ここで跳べ！」原田コース長がよく語るこの言葉の意味を、約3か月の実習を終えて、今ひしひしと感じています。自信をもって挑めた授業はどれだけあっただろうか。子どもたちに学ぶことの楽しさを伝えることができただろうか。自問自答の毎日です。ただし、**実習を通じて子どもたちが私に示してくれた課題は、私が自信をもって「跳ぶ」ための大切な宝物となっています。**

■入試情報

- | | | | |
|-------|------|-------------------------|--------|
| ○前期募集 | 出願期間 | 平成21年7月17日(金)～7月24日(金) | 【消印有効】 |
| | 試験日程 | 平成21年8月22日(土) | |
| | 合格発表 | 平成21年9月11日(金) 午前10時 | |
| ○後期募集 | 出願期間 | 平成21年10月9日(金)～10月16日(金) | 【消印有効】 |
| | 試験日程 | 平成21年11月14日(土) | |
| | 合格発表 | 平成21年12月4日(金) 午前10時 | |

■選抜方法

- 筆記試験（90分） 国語・社会・算数・理科の教養試験200点，小論文100点
○口述試験（30分） 集団面接200点 ※詳しくはホームページ参照

■ホームページ

小学校教員養成特別コース <http://www.hyogo-u.ac.jp/elehyogo/index.html>

■問い合わせ先

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1 兵庫教育大学入試課
Phone 0795-44-2067 Fax 0795-44-2069
E-mail office-nyushi-k@hyogo-u.ac.jp

■交通アクセス

大阪・三宮・明石・姫路より公共交通機関を利用して、約1時間30分 ※詳しくは大学のホームページ参照



※兵庫教育大学ホームページ <http://www.hyogo-u.ac.jp/>